

日本航空学園 能登空港キャンパス

JAA LIBRARY NEWS



10月より図書室の一般開放が再開します！

今年度開始時より、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止および資料管理システムの刷新のため、資料の閲覧・貸し出しを停止していましたが10月より、すべてのサービスをご利用いただけます。新型コロナウイルス感染症対策のため、図書室に来る際は次のことにご協力をお願いします。

- ①マスクの着用
- ②手指の消毒
- ③咳エチケット
- ④閲覧・自習席のソーシャルディスタンスの確保
- ⑤筆記用具の持参(図書室では筆記用具の貸し出しを停止しています)

また、皆様に安心して図書室をご利用頂くため、図書室では次の通り感染症対策を行っています。

- ①定期的な換気の実施
- ②係員のマスクおよびビニール手袋の着用
- ③筆記用具の貸し出しの停止
- ④アルコール消毒液の設置
- ⑤カウンター及び閲覧・自習席の定期的なアルコール消毒液による拭拭
- ⑥ビニールカーテンのカウンターへの設置

まだまだ再開まで時間がありますが、右に読書活動に役立つサイトをまとめましたので、ぜひ活用してください。

【読書活動に役立つサイト集】

- ・公益社団法人 全国学校図書館協議会

[「ご家庭で過ごす児童生徒の皆さんと、その保護者の方へ」](#)

読みたい本の探し方や読書感想文の書き方が載っています。

- ・文部科学省

[「子供の読書キャンペーン～きみの一冊をさがそう～」](#)

ノーベル賞受賞者や芸能人のおすすめの本が紹介されています。

- ・青空文庫

著作権の切れた・著作者より許可の得た本を電子化して公開しているサイトです。

- ・石川県立図書館

[「おすすめ資料」](#)

職業や社会問題、勉強などさまざまテーマごとにまとめて掲載。本を探す手掛かりとして最適。

- ・読書感想文全国コンクール公式サイト

[「今こそホンヨモ」](#)

読書感想文の指定図書を紹介や出版社おすすめの本などを掲載。

(順不同)

リクエスト大募集中！

図書室では生徒・学生からの図書のリクエストを絶賛募集中です。雑誌、マンガを除く日本で発行されている書籍が対象です。皆さんの声を図書室に反映させませんか？

※ここに掲載されている情報は、作成日現在の情報です。今後の情勢により変更になる可能性があります。

まごころ文庫が贈呈されました

昨年度、一般財団法人真柄教育振興財団様より図書室に「まごころ予算」を頂きました。図書室ではこの予算を使用し主に航空関係の本49冊を購入し、まごころ文庫としました。また、期間限定でまごころ文庫の特集展示を行っています。図書室に来た際はぜひご覧ください。

【図書室イチ押しのみごころ文庫】

- ・『座席ナンバー7A恐怖』 セバスチャン・フィツェック 著・酒寄進一 訳

「娘の命が惜しければ、おまえが乗っている旅客機を落とせ。」乗客の元に出産を控えた娘を誘拐したと言う一本の電話が。ドイツのベストセラー作家が贈る飛行機という閉鎖空間での壮絶なサピエンス小説。

- ・『旅する翼』 高橋文子 著

パン・アメリカン航空の国際線CAとして16年間勤務した著者が見た、「空の上」での出会いや思い出などをまとめた一冊。



利用者登録のお願い

今年度より学生証を使用した貸し出しから専用のカードを使用した貸し出しに変更となりましたので、図書室を利用したい学生・生徒は、図書室に申請をしに来てください。図書室に直接提出する際に、記入した申請書と学生証を提示してください。申請後図書室にて利用者カードを発行しますのでお時間を要します。お時間のある時にお越しください。

利用者カードのデザイン→



高橋先生の

おすすめの一冊

今回、本を紹介していただくのは高橋先生です。高橋先生は中国での5年間の滞在経験があり、本校ではその経験を生かして国際部で留学生への日本語授業の担当をされています。2年生の副担任で、雄飛学塾の顧問もされています。

〈高橋先生からのコメント〉

人生では様々な困難があります。それをどう乗り越えチャンスにしていくかが人生を大きく変えるターニングポイントとなるのです。この小説の主人公である晏子は、国の尊厳と義を守るために「竜の口に手を入れて宝石を取り出す＝十中八九死ぬ」と言われた他国への使者となり、それを成し遂げることで奇跡の人となります。これまで辛い思いをした時も、この小説を読み返して何度も救われてきました。皆さんにとっては漢文の世界は馴染みが薄いかもしれませんが、「和而不同」「やりつづける者は成功し、歩きつづける者は目的地に到着する」、遠そうでは実は深く現代につながっている古代中国の世界と、本書の名言たちが皆さんの人生の一助になることを祈ります。

この本は図書室にありますので、ぜひ読んでみたらいかがでしょうか。

〈今回紹介された本〉「晏子」宮城谷昌光 著

高橋先生お忙しい中ありがとうございました。



※ここに掲載されている情報は、作成日現在の情報です。今後の情勢により変更になる可能性があります。